

ナノバブル装置の商品化支援

黒田アドバイザーによる支援

金魚鉢のウキ式バブリング装置の権利化の相談を受け、支援を開始

特許権取得に向けたサポート

- ▶ 特許電子図書館(IPDL)を活用した先行技術調査の指導
- ▶ ナノバブル装置に関する各種特許調査支援
- ▶ 各種製造装置、ナノバブルの用途調査支援
- ▶ 弁理士と連携した特許出願の支援(発明の特定、明細書の作成支援等)

商標権取得に向けたサポート

- ▶ ブランドの重要性等説明
- ▶ 商標の先願調査の支援
- ▶ 商標登録出願の支援

有限会社九州SOHOプロジェクト

「ナノキュービック」は環境技術として極めて有望であることから、主力商品とした企業戦略の構築を図りたい！

知的財産を活用して信用力の向上を図りたい！

しっかりした模倣品対策で、安心して新商品を販売したい！

特許情報活用による成果

- 特許出願 1 件
特許出願公開 2008-6432 号
- 実用新案登録出願 1 件
実用新案登録第 3125052 号
- 商標出願 1 件
商標登録 5173660 号

2008 国際ナノテクノロジー総合展に出展！



この支援によって開発・販売された商品

商品名「ナノキュービック」(商標登録第 5173660 号)

熱帯魚などを飼う水槽、溜池、養殖魚用池等の水の汚れを除去するジェットポンプを利用した効率の良い汚水浄化装置です。

支援先企業の概要

- 会社名 有限会社九州SOHOプロジェクト ■代表 那須 一男
- 住所 宮崎市吉村町中原 ■設立 2005 年
- 資本金 300 万円

黒田 護(宮崎県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

当初は、那須氏から家庭用品などのアイデア相談を受け、先願調査などの支援を行っていましたが、「ナノキュービック」は、Vスリット膜や回転体のスリットを利用するユニークな装置であり、気泡の微細度も高く、過飽和状態でガス濃度を維持できる特徴があり、商品化に期待して支援を開始しました。超微細気液混合装置の先行技術調査支援や弁理士と連携して特許出願支援を行う中で、那須氏が独自の技術に発展させました。また自社手続きによる実用新案、商標登録出願の支援も行いました。出願の支援を行うとともに、ナノバブルに関する各種用途提案や展示会への出展も提案しました。

この技術は、ガスの種類を空気、酸素、オゾンと変更することで、多方面の用途展開が可能となることから新たな事業展開が図られることを期待しています。



平成 21 年 9 月現在